

令和5年度 2学期始業式

おはようございます。朝晩は涼しい風を感じる時もありますが、熱中症警戒アラートは、ほぼ毎日発表されています。みなさん、体調はいかがですか。皆さんのいない学校は、「たらちゃん かつおくん わかめちゃん」がいない「磯野家」みたいでした。

今日9月1日は学校に行けなかったり、学校に行けても悩みや不安があったりする子どもの気持ちを大切にしましょうという日です。担任の先生から文書が配られますので、それを読んで、何かあったらお家の人や先生達に相談してください。

さて、宮富小学校は、にぎやかな2学期が始まりました。夏休み中の事故や災害の連絡はありませんでした。保護者や先生達の話をよく聞いて、約束を守ったからですね。ありがとう。

夏休みの間、冷房の効いた部屋にいる時間が長かった人は、まず、学校生活のリズムや暑さに慣れることが必要です。しかし、熱中症になってはいけませんね。眠る、食べる、水分補給をする。この3つはしっかり守ってください。特に夜更かしや朝寝坊、朝食抜きなどは体調不良の原因になります。そして、1朝、起きる時刻、2朝ご飯を食べ始める時刻、3朝、家を出る時刻 この3つを決めて実行し、規則正しい生活を整えていきましょう。

みなさんは、この夏休みにいろいろな体験や挑戦をしたと思いますが、1学期に話をした「勇気」について、考えてみてください。あの時、勇気を出せて良かった。とか、少し自分に自信が持てたなあ。とか、少しだけ自分のことを好きになれたなあ。とか、思い浮かぶ人？

私も、宮富小学校の夏休みは初めてでしたので、いろいろな体験をしました。その中で、1番印象に残っていることは8月20日のPTA愛校作業です。

8月20日の朝、学校で新聞を読んでいたら、鹿児島市の方が書いた「子どものしつけ親の姿勢次第」という題の文章が目にとまりました。

基本的な生活習慣のしつけは「家庭」が第一歩で、その責務を果たすのは「親」である。朝食を取らずに登校する子や、無断欠席をする子もいる。子どもに「〇〇しなさい」と指示する前に、親自身の行動を考えてみるのが大事だ。というような内容でした。

読み終えた時、学校の電話が鳴りました。都合が悪くなったので欠席しますという連絡の電話でした。また、用事があるので少し遅れて参加します。という電話連絡もありました。体育館に行って受付名簿をみると、保護者も子どもも参加予定者は全員〇が、また、参加予定ではなかったのに家族で参加してくれた子どもの氏名も書いてありました。

作業中に校庭を、駐車場を、側溝を、草木を、池を、階段を見て回ると保護者も先生方も子どもたちもいっぱい汗を流して、普段できない作業をしていました。遊んでいる子どもはいませんでした。その時、新聞の言葉が頭に浮かびました。「子どものしつけ親の

姿勢次第」宮っ子の素晴らしさは、家庭の素晴らしさが引き継がれているのですね。

作業が終了した時、私は勇気を出して、「保護者の皆さん、児童の皆さんありがとうございました。」と大きな声で言いました。

さあ、長くて行事の多い2学期です。自分を成長させていくために、自分なりの目標を立て、それに向かって挑戦してください。私は、挑戦する気持ちや行動は、自分を成長させる大切なパワーだと思っています。パワーは勇気を生み出します。パワー!!

宮富小の先生達は、挑戦する皆さんを全力で応援します。けがや病気、事故に遭わないよう、自分のことも周りの人のことも大切に過ごしていきましょう。